

濃厚接触者等への訪問系サービス提供に係る相談会のまとめ (2021年1月25日開催)

2021年3月 介護保険課

目次

第1章 質疑応答

1-1	サービス提供時の留意事項、感染防護具の使い方.....	1
	利用者宅を訪問する前に.....	1
	買い物支援（スーパーに行く）時の留意事項.....	1
	入浴介助の際の感染予防.....	1, 2
	マスクの装着が難しい方への対応.....	2
	飛沫・エアロゾルがある利用者への対応.....	2
	乗車時の留意事項.....	3
	介助内容に応じた感染防護具の装着について.....	3
1-2	サービス提供の考え方.....	4
	感染者・濃厚接触者.....	4
	濃厚接触者へのサービス提供.....	4
	利用者家族との連携.....	4
1-3	その他.....	5
	フェイスシールドの再利用.....	5
	敷物の使い方.....	5
	感染疑いのあった利用者が亡くなった場合.....	5
	研修の情報共有.....	5

第2章 tips	6
嘔吐物を浴びた時.....	6
飲食時.....	6
感染の予兆.....	6
手洗い、消毒時.....	6
ガウン使用の考え方.....	6
ガウン着用の具体的手順.....	6
ガウン脱衣の具体的手順.....	7
手荒れ対策.....	7

第3章 実演動画

手洗い.....

<https://youtu.be/-LHxeliCJo>



手指消毒.....

<https://youtu.be/fDR6M8eaPoY>



ガウン（エプロン）の脱衣.....

<https://youtu.be/DGdkwap7r88>



※この相談会は開催日時点の知見に基づき行われています。その後の医学、科学的エビデンス等、新たな発見により、表現内容が事実と異なる可能性があることを御了承ください。

濃厚接触者等への訪問系サービス提供に係る相談会のまとめ (2021年1月25日開催)

第1章 質疑応答

1-1 サービス提供時の留意事項、感染防護具の使い方

No.	分類	質問	回答
1	利用者宅を訪問する前に	利用者の居宅を訪問した際、感染防護具の装着などはいつどこで行うべきでしょうか？	利用者のADLや理解度、行動等で異なります。例えば、自室から全く出歩かない人なら部屋の外。同居家族がおられる場合や、活動範囲が家全体の人は、家の玄関から入ってすぐのところ、着脱してください。
2	〃	濃厚接触者や、感染疑いのある利用者宅を訪問する場合のマスクは、N95マスクが必要でしょうか？	咽込みや激しい咳があり、エアロゾル（飛沫）が発生する場合は、着用するほうが望ましいですが、フェイスシールドを併用すれば、サージカルマスクで差し支えありません。
3	買い物支援（スーパーに行く）時の留意事項	買い物支援でスーパーに行く際どういったことに気を付ければよいでしょうか？手袋を付けて買い物をするように従業員には伝えていますが…	<p>感染者とスーパーで同じ時間帯にいただけ、すれ違うだけでは感染しません。ですが、マスクをずらして大声でしゃべっている人と対面ですれ違うなど、飛沫が飛んで目に入ると危険です。</p> <p>目、鼻、口からウイルスが入ると感染しますので、花粉症用の眼鏡とマスクなどでそれらを覆うとリスクは限りなく低くなります。眼鏡を付けると、目をこすることもなくなります。</p> <p>手袋はつけることで安心して財布などを触り、ウイルスを媒介する可能性があるので注意してください。</p> <p>スーパーにおいてある消毒液がどの程度効果があるかは不明です。自分の目と鼻と口を触る前にしっかりと手洗いや消毒をすることが重要です。</p>
4	入浴介助の際の感染予防	①入浴介助の際、フェイスシールドとマスクを着用して介護に入ります。かなり接近してのケアとなるが、ガウンが必要ですか。 ②入浴介助の際、目、鼻、口を適切に防御していれば、ガウン等は不要でしょうか？	<p>①マスクは布やウレタンではなく、防水性のあるサージカルマスクを利用されれば、フェイスシールドとマスクで大丈夫です。入浴後の脱衣所は可能な限り掃除してください。</p> <p>②不要です。ただし、濡れるので服の着替えはされた方が良いです。 (令和3年2月5日厚生労働省発 病床ひっ迫時における在宅要介護高齢者が感染した場合の留意点等について（別紙）訪問系の介護サービス提供時及び個別ケア等実施時の留意点」において、濃厚接触者に対し入浴介助を行う場合は原則清拭で対応するとありますので、ご参考ください。)</p>

No.	分類	質問	回答
5	入浴介助の際の感染予防	<p>①入浴介助の際、自立支援の場合、フェイスシールドが、背の高さの違いなどから、着脱洗身時に介助の妨げとなるので、外してもよいでしょうか。</p> <p>②あるいはシールドの代わりに花粉症眼鏡でもよいでしょうか？</p>	<p>①入浴介助時はフェイスシールドはあったほうが良いです。いろいろなタイプのシールドがありますし、小さく加工してもよいので、目と鼻と口を覆って下さい。</p> <p>②ないよりはよいです。フェイスシールドのような素材を花粉症眼鏡に張り付けるのもよいです。</p>
6	マスクの装着が難しい方への対応	<p>就労支援事業所へ訪問に行くことがあるが、脳性麻痺の方、マスクの装着が難しい方に接する場合、標準予防策はしていますが、花粉症対策の眼鏡とマスクをつけたほうが万全なののでしょうか？</p>	<p>やむを得ず、近いところで大きな声で説明をしたり、相手方の息遣いが聞こえるような距離でのケアを行う場合は、眼鏡より、顔全体を覆えるようなフェイスシールドとマスクをする方が良いです。目と鼻と口からしか感染しません。傷や皮膚からは感染しませんが、手は、目、鼻、口に触れるので、消毒が必要です。PCR検査を受けられた利用者を訪問しても、フェイスシールドとマスクを適切に着用し、手の消毒と着替えをすれば、感染することはありません。</p>
7	〃	<p>通所リハビリなどで、利用者が運動する際、マスクしながらでは呼吸困難となるのでどうすればよいのでしょうか？</p>	<p>やむを得ずマスクを外してリハビリを行う場合は、事業所の換気をしてください。職員の予防の観点からは、マスクとフェイスシールドで飛沫からの感染を防止してください。</p>
8	飛沫・エアロゾルがある利用者への対応	<p>リハビリ時にカフアシスト、MPPVとかを使うと、利用者が強く息を吐くことになるので、エアロゾルが発生する可能性があります。その場合、フェイスシールドか、目全体を覆うようなアイガードがよいのでしょうか？それとも両方でしょうか？</p>	<p>目を覆えていればよいので、フェイスシールドと帽子で目の周りの隙間をなくしてください。ニップ等の場合は、シールドの上から帽子をかぶり全体をカバーできていればそれでも良いです。病院の場合はマスクの上につけるタイプのシールドを付けたうえで、隙間を覆うように帽子をかぶり、隙間が無いようにしています。</p>
9	〃	<p>濃厚接触者以外の唾が飛び散る利用者にはどう対応すればよいのでしょうか？利用者の状態によっては、標準予防策を取るが…</p>	<p>頭を守る為にバンダナなどを、「利用者に感染させない」という説明で着用してはいかがでしょうか。</p>

No.	分類	質問	回答
10	乗車時の留意事項	通院等乗降介助中は車の窓を開けて換気していますが、利用者や同席者に寒いから閉めろなどと言われます。どうすればよいでしょうか？また、利用者等に乗る前アルコール消毒等はしてもらっていますが、病院等からの送迎時にさらに注意することがありますか？	乗車前の手指衛生を既に行われており、この対応は大変重要です。更に、車の換気モードを外気導入モードにする事が良いとされています。利用者がいた場所全体（シートベルトも含む）を拭き掃除すれば、感染は防げると考えられます。通常のウエットクロス等で対応可能です。
11	介助内容に応じた感染防護具の装着について	抱きかかえをしない場合、割烹着のような後ろが空いてるガウンでもよいでしょうか？	抱きかかえがないならよいです。利用者の動きが予想できれば、空いていてもよいです。

濃厚接触者等への訪問系サービス提供に係る相談会のまとめ (2021年1月25日開催)

第1章 質疑応答

1-2 サービス提供の考え方

No.	分類	質問	回答
12	感染者・濃厚接触者	通所系サービスの利用者に感染者が発生した場合、同じ事業所を利用している利用者への訪問サービスの提供はどのように考えればよいでしょうか？	通所系の事業所で感染者が発生した場合に、同じ事業所を利用している利用者が「濃厚接触者」「接触者」「それ以外」のいずれとなるのかは、聴き取りにより保健所が判断します。ポイントとなるのはその事業所の利用者は集まって活動するのか、分散して活動するのか、換気の有無、食事を共にしたか、等になってくると思います。 検査により陰性が確認された「接触者」や検査も不要と判断された「それ以外」の方については、マスクを着けて健康観察を適切に実施すれば通常通りのサービス提供が可能です。保健所に「濃厚接触者」と判断された場合は、検査で陰性であっても2週間は自宅待機となりますので、慎重な対応が必要です。個別の事例に関するサービス提供の可否や注意事項などについては、保健所へご相談いただければと思います。
13	〃	検査を受けることになった場合、結果が出るまでは現在サービス提供を控えてもらっているがそれでよいでしょうか？	家族が感染者で利用者が濃厚接触者の場合は、サービスを止めるのではなく、サービス提供について保健所と相談をしながら、サービス提供する方法を検討してください。 介護保険課補足：確定した感染者でない限り、訪問系サービスを一方的に提供を控えるのは不適切。ケアマネジャー・御当家とよく話をして対応を検討してください。濃厚接触者で検査結果陰性の方は、2週間自宅待機となるので、この際に通所サービスの利用を控えてもらうのは差し支えありません。
14	濃厚接触者へのサービス提供	濃厚接触者等のケアに入る場合、スタッフを固定すべきでしょうか？また、家に帰る際も事業所等でシャワーを浴びたほうが良いでしょうか？	ガウンを正しく着脱できるなら、固定は不要と思います。自宅に帰る場合も、服からの感染事例はないので、必ずしも入浴の必要はありません。気になる場合は、家に帰ってすぐ風呂に入られるとよいです。
15	利用者家族との連携	施設や病院でクラスターが発生した際など、利用者がPCR検査を受検したことが後でわかり、ヒヤリとすることが多い。どうすればよいでしょうか？	事業所から利用者や家族に、事前に連絡してほしい旨の通知文や掲示用のポスターを作るのはどうでしょう。 現在感染者数が増えているので、今の時期の約束として、利用者や家族に対し、利用者や家族がPCR検査をうける場合は連絡してほしいなどのお知らせをされ、情報共有の仕組みを作られるとよいと思います。

濃厚接触者等への訪問系サービス提供に係る相談会のまとめ (2021年1月25日開催)

第1章 質疑応答

1-3 その他

No.	分類	質問	回答
16	フェイスシールドの再利用	フェイスシールドの手入れはどのようにすればよいでしょうか？	洗える場合は徹底的に洗ってください。洗えなければ手指消毒用ではない、80%くらいの濃度のアルコールで拭いて下さい。 80%くらいの濃度のアルコール液をジップロックなどに入れ、その中に綿を入れて、消毒用の綿を作っておくと良いです。
17	敷物の使い方	介護者が、ベッドや床に肘膝について介助する必要がある場合、別の利用者宅へ訪問する際に、毎回着替えが必要でしょうか？ガウンでも足元はカバーできません。	自分が汚したら申し訳ないという説明で、清潔なハンカチなどを引くのはいかががでしょう。敷物を引いていけば、着替えまでは不要です。ハンカチについては密閉できる袋に入れて回収してください。
18	感染疑いのあった利用者が亡くなった場合	感染の疑いのあった利用者が自宅で亡くなった場合、その後はどういった流れになりますか？	2020年7月29日厚生労働省発「新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方及びその疑いがある方の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン」を参考にしてください。(ハイパーリンク)
19	研修の情報共有	事務職員はなかなか研修を受ける機会がありません。どうすればよいでしょうか？	事業所内で情報共有をしてください。また、各種オンライン研修を活用してください。

濃厚接触者等への訪問系サービス提供に係る相談会のまとめ (2021年1月25日開催)

第2章 tips

No.	分類	内容
1		嘔吐物を浴びるなどすると感染のリスクが高いです。目、鼻、口からウイルスが入る可能性が高いからです。そういったことが起きたら事業所に報告する体制を作ってください。
2	飲食時	飲食の際、マスクは横からとると良いです。片耳の紐をはずし、反対側はつけたままにして、他に触れないようにして下さい。マスクを下にずらすと、戻したときにあごについたものがマスクを介して口鼻につくので、危険です。
3	感染の予兆	利用者に元気がない、食欲がないなどいつもと違うことがあれば、それは一つのサインなので、よく観察してください。
4	手洗い、消毒時	手洗いは非常に難しい技術です。30秒から1分くらいやってください。適当にやるとウイルスが一気に手に拡がります。手指消毒時に使用する消毒液は、全工程が完了して乾ききるのが適切な量です。乾ききるとウイルスがなくなります。しかし、うっかり髪とかを触るとウイルスが手に付着する恐れがあるので注意してください。「きれいな手でないと、あごから上は触ってはいけない」を合言葉にしてください。
5	ガウン使用の考え方	感染防護具は感染している可能性がある人の部屋に入る際は装着してください。
6	ガウン着用の具体的手順	袖の無いガウンの場合、手の消毒を腕の出ている全体にすればよいです。 紐を結ぶのは前でも後でもよい、汚れるなら後ろがよいです。 外に出るとか抱きかかえとかなければ、後ろは少し空いていてもいいが、ある場合やニップの対応などをする場合は閉じているほうがよいです。 後ろがひらひらする場合はテープで止めてもいいです。 フェイスシールドをつけて帽子をかぶって横からの侵入を防げればOKです。 首の部分はラップやナイロン袋で覆ってもいいが、目鼻口が守られればそこはあまり気にしなくてよいです。 鏡をみるとやりやすいです。

No.	分類	内容
7	ガウン脱衣の具体的手順	<p>手の消毒ができるようにあらかじめ準備しておいてください。消毒液がなければ、クロスで拭いてもいいです。手が一番汚れます。手袋、ガウン、帽子、シールド、マスクを外すたびに消毒してください。</p> <p>あらかじめ脱ぐ場所に入り口を広げた袋を2個用意してください。あらかじめ重ねてもいいし、2つ並べてもいいです。</p> <p>手袋が一番汚いので、外に触れないようになか表にとってください。</p> <p>ガウンは腰の紐を先にとってください。次に首の紐を取ってください。片方の手で片方の袖の中に手を入れ、外を触らないように外してください。途中でそでをつかって、反対側の袖をつかみ、途中まで外し、後はなか表にくるくる小さく、服につかないように脱いでください。</p> <p>エプロンの場合は腕も消毒して下さい。</p> <p>帽子は取った後で手を消毒するので、跳ねないようにとればどこからでもいいです。</p> <p>フェイスシールドはあらかじめ準備した袋に入れてください。消毒して再利用する場合は、別の袋2重にした袋に入れてください。</p> <p>マスクをゴムだけ持って表を触らないように外してください。</p> <p>新しいマスクをつけてください。針金を鼻に沿わせてください。</p> <p>袋をくくって終了です。</p> <p>安全に脱ぐトレーニングができていれば、次の利用者宅に行っても大丈夫です。</p>
8	手荒れ対策	<p>消毒をたくさんすると手荒れの問題が発生します。人間の体は水分でできており、水分が抜けると手があるるので、保湿が重要です。ハンドクリームを塗る際はマッサージをするように丁寧に。顔の化粧水を手に塗ってハンドクリームを塗るときれいになります。</p> <p>消毒液が乾ききる前に手袋をつけると手荒れの原因になるので注意してください。手をきれいに保ちながらやっていただければと思います。</p>